



TFTP を使用したデバイスのアップグレード

トリビアルファイル転送プロトコル（TFTP）を使用してデバイスをアップグレードするには、次の条件を満たす必要があります。

- デバイスがネットワークに接続されていること。
- デバイスがローカル TFTP サーバーと通信するように設定されていること。
- ターゲットデバイスイメージがローカル TFTP サーバーのルートディレクトリにアップロードされていること。
- [TFTP を使用したデバイスのアップグレード（1 ページ）](#)
- [TFTP を使用したデバイスの自動アップグレード（2 ページ）](#)
- [TFTP を使用したデバイスの直接アップグレード（3 ページ）](#)
- [CLI を使用した TFTP デバイスのアップグレード（3 ページ）](#)

TFTP を使用したデバイスのアップグレード

TFTP デバイスアップグレード機能を使用すると、デバイスの自動アップグレードまたはデバイスの直接アップグレードを実行できます。デバイスの自動アップグレードでは、デバイスはマニフェストファイルを使用して新しいデバイスが利用可能かどうかを定期的にチェックし、アップグレードプロセスを開始します。デバイスの直接アップグレードでは、デバイスは指定されたデバイスイメージを TFTP サーバーから取得し、アップグレードプロセスを開始します。次のいずれかの方法を選択できます。

- [TFTP を使用したデバイスの自動アップグレード](#)
- [TFTP を使用したデバイスの直接アップグレード](#)

TFTP を使用したデバイスの自動アップグレード

始める前に

この方法を使用すると、デバイスはユーザーが指定した間隔でローカル TFTP サーバーに接続して、新しいデバイスイメージが利用可能かどうかを確認できます。デバイスはデバイスイメージファイルを検出し、アップグレードを実行します。

手順

ステップ 1 `device.manifest` ファイルを作成し、デバイスイメージが保存されているのと同じ TFTP サーバーのルートディレクトリにアップロードします。

ステップ 2 TFTP 自動アップグレードを有効にする前に、TFTP サーバーと時間間隔を設定します。

(注)

時間間隔は、時間単位で指定する必要があります。

注意

デバイスのダウンロードが完了するまでは、デバイスを切り離したり、再起動したりしないでください。イメージファイルのサイズによっては、デバイスのアップグレードに時間がかかる場合があります。

TFTP サーバー上のマニフェストファイルの設定

最初に、デバイスは TFTP サーバーからマニフェストファイルを取得します。マニフェストファイルの情報に基づいて、デバイスは TFTP サーバーからデバイスイメージを取得します。条件が満たされると、デバイスはデバイスのアップグレードプロセスを開始します。

マニフェストファイルの形式

マニフェストファイルは、TFTP サーバーでホストされている必要があります。このファイルには、デバイスアップグレード用のデバイスイメージに関連する情報が含まれます。マニフェストファイルに含まれる情報は次のとおりです。

- デバイスイメージのファイル名
- デバイスイメージファイルの MD5 チェックサム
- デバイスイメージのバージョン

マニフェストファイル名は、IW デバイスモデルに応じて指定する必要があります。

デバイスタイプ	マニフェストファイル名
IW9167EH	IW9167EH.manifest
IW9165E	IW9165E.manifest
IW9165DH	IW9165DH.manifest

マニフェストファイルの形式の例：

image_name=ap1g6m-k9c1-tar.202307110910

image_md5=376e15acd4e82a49a81d42add904f5b0

image_version=8.8.1.101

TFTP を使用したデバイスの直接アップグレード

デバイスは、指定されたデバイスイメージを TFTP サーバーから取得します。デバイスの直接アップグレードプロセスを開始するには、次の CLI コマンドを使用します。

目的	コマンドまたはアクション
IP アドレスを使用して TFTP サーバーを設定する	Device#configure tftp server A.B.C.D A.B.C.D : TFTP サーバーの IP アドレス
TFTP アップグレードイメージを設定する	Device#configure tftp upgrade <image file> Configure TFTP upgrade image <image file bin>

デバイスはすぐにアップグレードプロセスを開始します。



注意 デバイスのダウンロードが完了するまでは、デバイスを切り離したり、再起動したりしないでください。イメージファイルのサイズによっては、デバイスのアップグレードに時間がかかる場合があります。

CLI を使用した TFTP デバイスのアップグレード

目的	コマンドまたはアクション
TFTP サーバーを使用してデバイスのアップグレードを実行する	Device#configure tftp server A.B.C.D A.B.C.D : TFTP サーバーの IP アドレス
TFTP デバイスの自動アップグレードを無効にする	Device#configure tftp upgrade automatic disable

目的	コマンドまたはアクション
TFTP デバイスの自動アップグレードを有効にする	Device#configure tftp upgrade automatic enable
チェック期間を待たずに即座にマニフェストファイルを確認する	Device#configure tftp upgrade check now
TFTP デバイスのアップグレードを定期的を確認する	Device#configure tftp upgrade check period 3 (注) チェック期間は、時間単位で指定する必要があります。
TFTP 設定を確認する	Device#show tftp config

TFTP 設定の表示の例：

```
Device#show tftp config
Automatic TFTP Upgrade settings:
Status: enabled
Server: A.B.C.D
Check period (hours): 3
```

自動 TFTP アップグレードの例：

```
Device#configure tftp server A.B.C.D
Device#configure tftp upgrade check period 3
Device#write
Device#configure tftp upgrade automatic enable
Device#write
Device#reload
```

次の場合には、デバイスのアップグレード手順を開始できません。

- マニフェストファイルで報告された MD5 チェックサムが、デバイスイメージファイル (*image_name*) で計算された MD5 チェックサムと一致しない場合。
- マニフェストファイルで報告されたデバイスイメージのバージョンが、デバイスで実行されている現在のデバイスバージョンと一致する場合。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。